

特集 精神疾患への在宅支援

地域移行・地域定着の実践

- 精神科病院の取り組み:チーム医療・地域連携を目指して…………… 酒井道代
- 在宅支援 ①—地域精神医療, ACTでの取り組み…………… 渡邊真里子
- 「協働」で取り組む精神疾患への在宅支援…………… 遠藤真史
- 肉(焼肉)と魚(漁業)から精神障害者の就労を考える
- ソーシャル焼肉屋を目指すKING KONGの挑戦…………… 仲地宗幸

※都合により誌面が変更される場合がございます。

●編集名誉顧問

大田仁史 澤村誠志
米満弘之

●編集顧問

石川 誠 浜村明徳

●編集委員

栗原正紀(編集委員長)
伊藤隆夫 佐藤浩二
西脇恵子 山下裕子
渡邊慎一

●編集同人

浅海奈津美 有賀 徹
伊佐地隆 石松隆和
伊藤貴子 岩崎千佳
上菌紗映 生方克之
逢坂伸子 大越 満
太田秀樹 大武美保子
岡田しげひこ 乙坂佳代
加来克幸 寛 淳夫
加藤武彦 金子 寿
川越雅弘 木下康仁
桑山浩明 小林直樹
齋藤正洋 榊原次郎
座小田孝安 佐藤久夫
鈴木孝治 武原光志
玉垣 努 角町正勝
土井勝幸 野尻晋一
橋本美芽 長谷川幹
畑野栄治 半田理恵子
東川悦子 備酒伸彦
廣末ゆか 福田俊江
古屋 聡 丸山 泉
水間正澄 宮崎宏興
宮田昌司 村井千賀
村上重紀 森岡悦子
柳 尚夫 山川百合子
若林秀隆

●査読委員

稲川利光 梅津祐一
金城利雄 阪井康友
澤 俊二 野崎園子
備酒伸彦 松坂誠應
水間正澄

●編集後記

周知のとおり先の介護保険の見直しにより、従来の地域支援事業は大きくその内容が変更された。具体的には、従来の介護予防事業は、新しい介護予防・日常生活支援総合事業(以下、総合事業)となり、要支援者への訪問介護、通所介護がこの総合事業に含まれた。同時に、一次・二次予防事業を区別せず地域の実情に応じた効果的・効率的な介護予防の取り組みを推進することが求められ、ここに、地域リハビリテーション活動支援事業の名称のもと、介護予防の取り組みを強化するためにリハ専門職の積極的関与が期待されている。

また、包括的支援事業は従来、地域包括支援センターの運営のみであったが、新たに在宅医療・介護連携推進事業、認知症施策推進事業、生活支援体制整備事業が加わった。また地域包括支援センターの運営には、地域ケア会議の充実が盛り込まれ、ここにもリハ専門職の関与が期待されている。

このような状況下、リハ専門職は介護予防への関与に注意が向き、在宅医療・介護連携や認知症施策への関与が薄いように見受けられる。リハ専門職は、①雇用されている病院職員としての立場、②専門職能団体に帰属している立場の二面性を持つ。既述の総合事業や地域ケア会議への関与は、どちらかという後者としての活動を通じた社会貢献の意味合いが強いように思える。事実、PT・OT協会は会員に対して積極的に啓発活動を展開していると聞く。一方で在宅医療・介護連携などに関しては、前者としての立場で他施設との連携を考えることが多いように思える。

私が勤務する病院(以下、当院)がある大分市では、市と医師会が連携し、所轄する地域包括支援センターのエリアごとに在宅医療・介護連携の事例検討を行っている。これまで開催の情報が現場まで回らないこともあり、リハ専門職が参加することはほぼなかった。そこで一考して、しっかりと情報をキャッチして当院のリハ専門職の参加を積極的に促すようにした。すると、多職種参加者から歓迎され、「この事例でのリハ的なかかわりはどうあれば良いのか?」「介護予防的にはどのような運動をすると良いのか?」「これまで、あまりリハ専門職の方と直接意見を交わす機会がなかったの、今後はもっと参加してほしい!」などの意見が寄せられた。当院リハ専門職は、地域との距離を縮め、日常業務のあり方にも思いを巡らせ始めている。諸会議に積極的に参加し、自分たちのできることや役割を伝えることこそ、これからの地域貢献の第一歩ではないかと感じるこの頃である。

さて、今回の特集は訪問リハである。このことも在宅医療・介護連携の会議で話題に上がる。それは、訪問リハを使いたくても指示書の取り扱いが煩雑で使いづらい。みなし指定で訪問リハ事業を掲げており、リハ職は兼務の事業所が多く、訪問してもらいたい時間帯に対応できない場合が多々あるなどである。

地域完結型の医療・介護連携構築が、地域包括ケアが目指す姿である。その実現へのアプローチは、地域支援事業の枠にある各事業を見てもさまざまである。リハ専門職は病院への帰属意識を中心に据え、総合事業に携わることが肝要ではないかと思う。

編集委員 佐藤浩二

第12巻第1号[通巻130号] 2017年1月15日発行(毎月1回15日発行)

地域リハビリテーション 1月号

1部定価(本体1,800円+税)
2017年年間予約購読料(12冊) 21,600円+税(送料弊社負担)

発行 | 株式会社三輪書店 代表者: 青山 智
(担当: 大島・木次谷)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷綱ビル
Tel 03-3816-7796 / Fax 03-3816-7756
URL <http://www.miwapubl.com>
郵便振替 00180-0-255208

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, ©2017, Printed in Japan

表紙・本文デザイン | 白井弘志(公和図書デザイン室)
印刷 | 三報社印刷(株) Tel 03-3637-0005
広告 | (株)メディカルブレーン Tel 03-3814-5980

本誌の内容の無断複製・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

【JCOPY】©出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。